

年度	学年
2022年度	中学1年生

教科	理科
科目(授業名)	理科I分野
単位数	週2時間
区分	必修

授業概要	<p>中1の理科I分野では、化学分野として「身のまわりの物質」を、物理分野として「光・音・力」などの身のまわりの現象を扱います。それらの学びを通して、日常的に触れる事物どうしの「関係性」や、そこに潜む「法則性」に目を向ける姿勢を養っていきます。</p> <p>いずれの授業でも演示実験や実物教材を楽しむことで、生徒が興味を持って学習課題の本質へじっくりと近づけるような環境を大切にしています。</p> <p>また、秋には実験器具の基本操作についての実技テストを行い、その後の実験操作に一人ひとりが自信を持って臨んでいけるよう励ましています。</p>
------	--

到達度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの様々現象を、力のはたらきの視点から考察できる。</li> <li>・力の三要素を理解し、力の矢印の作図に適用できる。</li> <li>・フックの法則、圧力公式を用いた計算を手順を考えながら実行できる。</li> <li>・光に関する法則をもとに作図を行うことで、諸現象を考察できる。</li> <li>・凸レンズによって生じる像の条件を整理、考察できる。</li> <li>・物質の状態を、マクロとミクロの双方から比較説明できる。</li> <li>・蒸留実験を操作の意味と結果の意味を説明できる。</li> <li>・主な気体、水溶液の性質を理解し、様々事象の説明に関連づけて活用できる。</li> <li>・溶解度曲線の意味を理解し、活用できる。</li> <li>・ガスバーナー、顕微鏡、ピペットの操作を手早く正確に行うことができる。</li> </ul>
-------	---

教科書	大日本図書 『理科の世界I』			
補助教材 参考図書など	とうほう 『カラーブック 理科資料』			
課題	実験レポート			
成績評価方法	定期試験、実験レポート、その他提出物			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	後期期末
	○	○	○	○

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	<p>■力学基礎 1期</p> <p>1 力とは何か・力の分類</p> <p>2 力の三要素と作図</p> <p>3 2力のつり合い</p>	
	前期中間試験	
	<p>■力学基礎 2期</p> <p>4 力とばね・質量と重さ</p> <p>5 圧力</p> <p>■実験器具の基本操作</p>	
	前期期末試験	
後期	<p>■化学基礎 1期</p> <p>1 物質とは何か</p> <p>2 物質の分類</p> <p>3 状態変化</p> <p>4 熱と温度</p>	
	後期中間試験	
	<p>■化学基礎 2期</p> <p>5 気体</p> <p>6 溶解と水溶液</p> <p>■音と光</p>	
	後期期末試験	